

# 市少年剣道大会 盛大に開催

3月16日(日) 新旭体育館で開催された第3回高島市少年剣道大会は、市内のスポーツ少年団、少年剣道クラブおよび大津市からの参加があり盛大に開催されました。

結果は次のとおりです。  
(市民スポーツ課)

- 【団体戦】
- 優勝 マキノ少年剣道A
  - 第2位 今津少年剣道A
  - 第3位 新旭菖蒲館A
- 志賀少年剣道
- 【個人戦】
- 〈3年生以下の部〉
- 優勝 森越 進(志賀少年剣道)
  - 第2位 中野 輔(新旭菖蒲館)
  - 第3位 山田結衣(新旭菖蒲館)
- 宮本拓馬(新旭菖蒲館)
- 〈4年生の部〉
- 優勝 古川英亮(マキノ少年剣道)
  - 第2位 中村聡志(志賀少年剣道)
  - 第3位 井花奈都美(マキノ少年剣道)
- 西川尚希(新旭菖蒲館)
- 〈5・6年生男子の部〉
- 優勝 嬉野智秋(マキノ少年剣道)
  - 第2位 寺田将大(マキノ少年剣道)
  - 第3位 大藤寛也(新旭菖蒲館)
- 大藤省吾(新旭菖蒲館)

- 〈5・6年生女子の部〉
  - 優勝 山田美和(新旭菖蒲館)
  - 第2位 坂之上葵(志賀少年剣道)
  - 第3位 浅田千春(志賀少年剣道)
- 地村祐貴子(新旭菖蒲館)
- 〈中学生男子の部〉
- 優勝 山田隆司(新旭菖蒲館)
  - 第2位 石田雄登(新旭菖蒲館)
  - 第3位 赤塚悠十(今津少年剣道)
- 西川将史(新旭菖蒲館)
- 〈中学生女子の部〉
- 優勝 大藤まこ(新旭菖蒲館)
  - 第2位 山田真妃(新旭菖蒲館)
  - 第3位 藤田 茜(新旭菖蒲館)
- 井ノ口真衣(新旭菖蒲館)

## 交通事故、夕暮れ時は特に注意

滋賀県警察本部から、昨年1年間の市町別交通事故発生状況が発表されました。それによると、人口1万人当たりの第1当事者(事故の主たる原因者)数は、高島市は県下平均の59.1件より15.0件少ない44.1件と県下で一番少ない結果がでました。

しかし、交通事故に占める割合を見ると、高島市は交通弱者とされる歩行者および高齢者の方の事故発生率が県下平均よりも著しく高く、また、夕暮れ時の事故発生率についても、県下でほぼ最高位にあります。

これから気候もよくなり外出する機会が多くなりますが、今一度交通规则を確認し、夕暮れ時は特に慎重運転に心掛けてください。

(交通景観政策課)

### 高島市、どんな事故が多い

- 高齢者の事故【65歳以上が第1・第2当事者の事故】  
18位 71件 25.9%(県下平均:21.6%)
- 交差点事故【交差点で発生した事故】  
18位 116件 42.3%(県下平均:39.4%)
- 夕暮れ時の事故【日没前後それぞれ45分】  
25位 31件 11.3%(県下平均:10.4%)
- 歩行者事故【歩行者が第1・第2当事者の事故】  
23位 26件 9.5%(県下平均:7.3%)
- 自転車事故【自転車が第1・第2当事者の事故】  
12位 40件 14.6%(県下平均:17.0%)
- 子どもの事故【中学生以下が第1・第2当事者の事故】  
15位 13件 4.7%(県下平均:5.0%)

※ 率 : 全交通事故(人身)に占める各事故の構成率  
※ 順位 : 県下26市町で、構成率の低い順番

## 働く女性の家の愛称決定 「ゆめばれっしゅ高島」

2月1日から29日まで、働く女性の家の愛称を募集しましたところ、市内外から68件の応募をいただきました。誠にありがとうございました。

利用者などの意見をもとに審査を行った結果、赤羽和親さん(神奈川県川崎市)が応募された作品を採用し、「ゆめばれっしゅ高島」に決定しました。

施設を、絵の具を混ぜ合わせるパレットに見立て、老若男女を問わず市民が集い、いろいろな活動を

を通じて交流し、多くの仲間が生まれ、多くの夢を描き実現していきます。これからは、利用する人たちが生み出す様々な色が新たな色を織り成し、自分らしく生きていくための夢がかなえられる場所となっていくことを期待しています。

(自治協働課)



## サル学の第一人者招き「里山ジャンボリー2008自然と遊ぶ」開催

6/1日

高島市では、毎年「里山ジャンボリー」と題して、写真家の今森光彦さんをホストに絵本作家等の方々との対談をお聞きし、自然をテーマにした絵本や写真を通じて、身近な自然の再発見とそれを守ることの大切さを広く皆さんにお伝えする取り組みをしています。

今回は、「里山という未来」と題して、自然の中で過ごす楽しさと、里山の未来像について河合雅雄さんをゲストにお迎えし対談いただきます。

ぜひご家族で参加ください。



- 【第一部 フィールドワーク】
- 「今森光彦さんの案内で朽木蛇ヶ峰の森を散策しよう」
- 森林セラピーロードを歩きます。
- ▼時間 10時~12時
  - ▼場所 高島市朽木
  - ▼定員 80人
  - ▼参加費 800円(中学生以下は無料)

- ▼集合場所 安曇川ふれあいセンター 駐車場(雨天決行) 9時45分集合
- 【第二部 対談】
- テーマ「里山という未来」
- ▼ゲスト 河合雅雄 (兵庫県立人と自然の博物館名誉館長)
- ▼時間 14時~16時(受付13時30分)
  - ▼場所 安曇川ふれあいセンター (ふじのきホール)
  - ▼定員 200人
  - ▼参加費 1,500円 (中学生以下は無料)
- 【申込方法】
- 電話またはFAXで、①名前②住所③年齢④電話番号⑤参加される部(一部・2部・両方)⑥交通手段(自家用車・JR等)⑦複数参加の場合は参加者全員のお名前をお知らせください。
- なお、申し込みの締切期限は5月23日(金)とさせていただきます。
- 園政策調整課
- ☎(055)8114
- ☎(055)8156

## 1年でつなぐ「高島トレイル」の旅 市民対象トレッキング参加者募集

高島トレイル運営協議会では、4月から高島トレイル全ルート(9回に分けて市民の皆さんを案内するトレッキングイベント)を開催しています。

2回目は、トレイルの起点で、越前と京の都を結ぶ古道、愛発越(国境スキー場)から中央分水嶺にふさわしい日本海と琵琶湖の眺望が楽しめる乗鞍岳、新緑のブナ林が楽しめる猿ヶ馬場から黒子峠までとなっています。

ぜひお気軽にご参加ください。

- 募集案内
- ▼開催日 5月24日(土)
  - ▼集合場所 マキノ高原8時集合
  - ▼コース概要 歩行距離 約10km (最大高低差475.2m)
  - ▼参加費 1,000円
  - ▼募集定員 30人
  - ▼申込期限 5月20日(火)
  - ▼申込方法 電話、ファクスで
  - ※住所・名前・年齢・連絡先をお知らせください。
  - ※次回以降の申し込みもあわせてお申し込みいただけます。
- 園・園商工観光課
- ☎(055)8514
- ☎(055)8518

●今後の予定

3回目	6月29日(日)	横谷峠~木地山峠
4回目	7月13日(日)	黒河峠~栗柄越
5回目	8月30日(土)	木地山峠~なべくぼ峠
6回目	9月20日(土)	栗柄越~近江坂
7回目	10月18日(土)	近江坂~三重嶽
8回目	11月9日(日)	三重嶽~水坂峠
9回目	11月30日(日)	なべくぼ峠~桑原集落(終点)